

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

助成 加藤記念難病研究助成基金 助成金募集

申請締切 3月31日(木)

応募者募集

助成趣旨：難病に関する基礎および臨床研究に対する助成
 公募課題：統合失調症の原因と治療

助成金額と件数：1件200万円、5件以内
 応募資格：申請締切日現在満50歳未満の者
 応募方法：申請書をURLからダウンロードのうえ、必要事項を記入して移出

申請締切：3月31日(消印有効)
 助成金交付日：10月(助成金贈呈式当日)

報告書等提出義務：助成金交付の翌年9月末までに研究報告書・会計報告書を提出
 申請書の提出先・照会先：

三井住友信託銀行 リテール受託業務部公益信託グループ加藤記念難病研究助成基金申請口
 〒105-8574
 東京都港区芝3-33-1
 ☎03-5232-8910
 (平日9:00~17:00)
 ☎03-5232-8919
<http://www.smb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html>

呼吸器ケア

第21回3学会(胸部外科・呼吸器・麻酔科学会)合同呼吸療法認定士認定講習会・認定試験

受付締切 4月25日

受講・受験者募集

【認定講習会】

A班 8月26日(金)~27日(土)
 B班 8月28日(日)~29日(月)
 C班 8月30日(火)~31日(水)
 D班 9月1日(木)~2日(金)
 会場：品川プリンスホテルアネックスタワー5Fプリンスホール(東京都港区)
 プログラム：「血液ガスの解釈」「呼吸不全の病態と管理」「酸素療法」「人工呼吸器の基本構造と保守および医療ガス」「気道確保と人工呼吸」「呼吸リハビリテーション」「呼吸不全における全身管理」「開胸・開腹手術後の肺合併症」「新生児の呼吸管理」「NPPVとその管理法」ほか

受講資格：次のいずれも満たす者。
 ①臨床工学技士(2年以上)、看護師(2年以上)、准看護師(3年以上)、理学療法士(2年以上)、作業療法士(2年以上)の免許(実務経験年数)を有する者。
 ②過去5年以内に認定委員会が認める学会や講習会に出席し、12:5点以上を取得している者
 定員：4800名
 受講料：2万円
 【認定試験】
 日時：11月中旬から下旬の日曜日

奨学金

会場：東京都内

受験料：1万円

受験資格：第21回認定講習会受講者、第21回認定講習会受講免除者(認定講習会を受講した年度を含め3年間は受験資格がある)
 受講・受験申込：実施要綱はURLからダウンロード(期間は3月1~31日)

受付期間：4月18日(月)8:00~25日(月)17:00
 受付：特定記録郵便での郵送のみ
 講習会受講免除希望：実施要綱はURLからダウンロード(期間は5月9日~6月10日)
 受付締切：6月30日(木)
 問事務局
 〒113-0033
 東京都文京区本郷3-42-16
 NKDビル 医療機器センター内
 ☎03-3813-8505
 ☎03-3813-8733
<http://www.jaame.or.jp/>

奨学金

小倉一春記念国際看護奨学金

2016年度奨学生募集

応募締切 5月15日(日)

応募者募集

応募期間：4月1日(金)~5月15日(日)
 目的と性格：国際看護を学ぶ優秀な大学院生で経済的な理由により修学困難な者に対して、奨学金の給付を行ない、国際社会に貢献する有用な人材を育成する。奨学金は給付であり返済不要。
 応募資格：①国内の大学院・修士課程・博士課程・専門職大学院在学者で、国際看護(国際保健、国際協力、国際交流含む)を専攻・履修の者。②2016年4月に入学を許可された者。および2015年秋期に入学した1年次在籍者。③他の奨学金の貸与・給付を受けていても受給資格あり。
 給付期間：大学院在籍開始から2年間を限度とする。
 給付額と時期：月額6万円。(6月下旬決定、4月に遡って給付。2015年秋期入学者は2016年4月から1年6か月間の給付。1年課程の場合は1年間。
 募集人数：20人
 応募方法：URL(<http://www.intj.or.jp/scholarship/application.htm>)から応募書類をダウンロードのうえ
 ※詳細はURL参照
 応募書類の提出先：
 公益財団法人国際看護交流協会「小倉一春記念国際看護奨学金」奨学生募集係
 〒102-0074
 東京都千代田区九段南3-2-2
 九段宝生ビル201
 問事務局(担当：粕川継廣)
 公益財団法人国際看護交流協会・小倉一春記念国際看護奨学金
 ☎03-3264-6667
 ☎03-5275-3499
 ✉shougakukin@intj.or.jp

訪問看護の基礎と全般
全国訪問看護事業協会
2016年度研修計画

参加者募集

■制度・報酬セミナー

〈大阪〉4月16日(土) ホテル新大阪コンファレンスセンター(大阪市東淀川区)

〈東京〉4月24日(日) イイノホール(東京都千代田区)

対象：訪問看護ステーション・病院・診療所の訪問看護従事者、請求事務の担当者など
受講料：〈会員〉9000円
〈非会員〉2万円(ともに講義資料十書籍代込)

■在宅療養管理セミナー

日時：5月21日(土)

会場：東京

対象：医師・看護師など

受講料：〈会員〉8000円

〈非会員〉1万8000円

・「在宅療養管理者」の6時間以上研修に对应
・全講義受講者には修了証を発行

■認定看護師のためのフォローアップセミナー——OJTで学ぶ・新人からリーダーまで

日時：6月5日(日)

会場：ホテル新大阪コンファレンスセンター

対象：認定看護師(全21分野)

受講料：〈会員〉5000円

〈非会員〉1万円

・認定資格更新4ポイント取得セミナー

■訪問看護基礎講座——思いきって一歩

〈大阪〉6月18日(土)・19日(日)

〈東京〉2017年3月11日(土)・12日(日)

対象：新人訪問看護師、訪問看護に携わりたい看護職員、在宅看護論を担当する看護教員など
受講料：〈会員〉1万5000円
〈非会員〉3万円

■質の高い在宅看取りケア実践のためのELNEC-J2016

〈札幌〉7月2日(土)・3日(日)

北海道看護協会(札幌市白石区)

対象：訪問看護師およびエンド・オブ・ライフケアに関心のある看護士など

受講料：〈会員〉1万5000円
〈非会員〉3万円

・2日間全モジュール受講者には修了証を発行。

■訪問看護経営管理セミナー

〈東京〉

17月23日(土)・24日(日)

2017年2月25日(土)・26日(日)

対象：訪問看護ステーションの管理者、経営者など

受講料：〈会員〉1万5000円
〈非会員〉3万円

■精神障がい者の在宅看護セミナー(20時間以上の研修)

〈東京第1回〉8月5日(金)・7日(日)

〈高知〉8月26日(金)・28日(日)

高知県立大学(高知市)

〈福岡〉9月9日(金)・11日(日)

IP CITY HOTEL Fukuoka(福岡市博多区)

〈東京第2回〉2017年2月3日(金)・5日(日)

対象：精神科訪問看護に従事する看護職員、作業療法士など

受講料：〈会員〉2万円
〈非会員〉4万円

・精神科訪問看護基本療養費の届出要件を満たすセミナー
・3日間全講義受講者には修了証を発行

■小児訪問看護の実践力向上と普及のための研修

〈東京〉8月27日(土)・28日(日)

アクセス青山フォーラム(東京都港区)

〈東京〉2017年1月21日(土)・22日(日) アクセス渋谷フォーラム(東京都渋谷区)

対象：小児訪問看護に従事する看護士

受講料：〈会員〉1万5000円
〈非会員〉3万円

■喀痰吸引・経管栄養セミナー

第3号研修実地指導者の養成

〈東京〉9月24日(土)

〈大阪〉10月1日(土)

対象：医療的ケアを行なう介護職員との連携および指導に携わる訪問看護師

受講料：〈会員〉8000円
〈非会員〉1万8000円

・全講義受講者には修了証を発行。

■個人情報保護・セキュリティセミナー

〈松山〉6月25日(土)

愛媛県医師会館(松山市)

対象：訪問看護ステーション・病院・診療所の訪問看護従事者、請求事務の担当者など

受講料：〈会員〉5000円

〈非会員〉1万4000円

■重症児ケアにおける医療・福祉の連携

〈松山〉10月22日(土)

対象：四国内の訪問看護師、訪問介護員、相談支援専門員、保健師、病院看護師、医療連携を実施しているソーシャルワーカーなどの担当者、教員など

受講料：一律5000円

■重症心身障害児等コーディネーター育成研修(予定)

〈松山〉2017年2・3月調整中

■集中セミナー

日時：11月26日(土)

会場：ベルサール新宿グランドタワーコンファレンスセンター5F(東京都新宿区)

受講料：〈会員〉6000円
〈非会員〉1万円

①～④研修は同時開催のため複数選択はできない

①認定看護師のためのフォローアップセミナー——地域包括ケアにおけるこれからの認知症ケアと認定看護師の役割

・認定資格更新4ポイント取得セミナー

対象：認定看護師(全21分野)

②在宅ケアの倫理——多職種と共に学ぶ

対象：訪問看護師、介護支援専門員

③看護職起業家交流セミナー「地域包括ケアと成長戦略」

対象：訪問看護ステーション管理者、訪問看護ステーションの開設を考えている経営者など

④個人情報保護・セキュリティセミナー

対象：訪問看護ステーション・病院・診療所の訪問看護従事者、事務職員など

公益財団法人日本訪問看護財団

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前5-8-2
日本看護協会ビル5階

TEL 03-5778-7005
FAX 03-5778-7009

http://www.jvnc.or.jp/

243 訪問看護と介護 vol.21 No.3 2016